

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2019年10月2日
野村不動産ホールディングス株式会社

リリースカテゴリ

都市型コンパクトタウン

都市再生・地方創生

グローバルへの取組み

不動産テック

働き方改革

健康・介護ニーズ

社会課題

定期報告・レポート



GOOD DESIGN
AWARD 2019

2019年度グッドデザイン賞受賞 -12対象受賞(過去最多受賞)-

- プライド市谷砂土原町
- プライドシティ伊丹
- プライド湘南藤沢テラス
- 小学校出張授業『まちをみるめ』
- オウカス・ウェルネスプログラム
- メガロスフレ など

-野村不動産グループ18年連続受賞-

野村不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区／代表取締役社長：沓掛 英二）は、野村不動産グループ各社（野村不動産株式会社、野村不動産ウェルネス株式会社、野村不動産ライフ&スポーツ株式会社）において、公益財団法人日本デザイン振興会主催の2019年度グッドデザイン賞を受賞しましたので、お知らせいたします。

これにより、当社グループにおける『グッドデザイン賞』受賞は18年連続となり、また受賞プロジェクト数は、過去最多となります。集合住宅の共用棟において木造建築を取り入れた『プライドシティ伊丹』ほか、住まい手が自由に間取りを選べるように計画した『プライド湘南藤沢テラス』、自分以外の他者の「みるめ（視点）」になって街を観察する教育プログラム『小学校出張授業『まちをみるめ』』、自立高齢者の健康維持の独自プログラムに取り組んだ『オウカス・ウェルネスプログラム』などが受賞しました。当社では今後も人や街が大切にしているものを活かし、「^{あした}未来につながる街づくり」を通じて、社会に向けた新たな価値を創造してまいります。

■ 2019年度グッドデザイン賞 受賞プロジェクト一覧（合計12件）

（野村不動産株式会社）

- プライド市谷砂土原町
- プライドシティ武蔵野三鷹
- プライド湘南藤沢テラス
- プライドシティ伊丹
- プライド苦楽園
- プライドフラット戸越公園
- OSEKKAI(おせっかい)プロジェクト
- エリアコミュニティ WAKUWAKU
- 小学校出張授業『まちをみるめ』
- 幕張ベイパーク クロスタワー & レジデンス



プライドシティ伊丹

（野村不動産ウェルネス株式会社） **初受賞**

- オウカス・ウェルネスプログラム



オウカス・ウェルネスプログラム

（野村不動産ライフ&スポーツ株式会社） **初受賞・業界初**

- メガロスフレ

あしたを、つなぐ

 野村不動産グループ

PRESS RELEASE

○ 『オウカス・ウェルネスプログラム』 (社会貢献) 野村不動産ウェルネス(株) **初受賞**

【概要】

80代から増えるフレイル(心身の脆弱化)により、介護に陥るリスクは上昇します。社会保障費抑制の鍵は自立高齢者の健康維持ですが、シニアの健康診断や運動の場は少ないという印象です。自立型高齢者向け住宅「オウカス」では、独自の運動プログラムをフィットネスクラブと開発・実践。入居者の健康状態を継続的に数値化し、「介護度ゼロ」の仕組みをデザインしました。

【審査委員の評価】

虚弱状態から要支援、要介護への流れは高齢社会にとって「解明されているにも関わらず理解されにくい事実」である。すでにフレイル予防の重要性は証明され、関係者によって広がる努力が繰り返されているが、当事者にはあまり響いてない。独自の運動プログラムによって、楽しくフレイル予防ができるようになると、健康で長生きできる高齢者が増えていくことだろう。これからの時代に求められる無形のデザインだといえよう。



独自の運動プログラムをフィットネスクラブと開発



健康状態のサポート



実施効果

あしたを、つなぐ